



連絡先: 〒241-0821 旭区二俣川 1-5 (こがゆ康弘事務所) ホームページは [こがゆ](http://www.kogayu.net)
 TEL/FAX: 045-366-9381 メール: info@kogayu.net <http://www.kogayu.net>

市民生活に直結する...

横浜市「令和4年度予算案」が議決されました!

3月23日、横浜市の令和4年度予算案が議決されました。依然として厳しい財政状況の中、今後の少子化や人口減少社会を見据えて、将来に向けて必要となる子育て・高齢者福祉施策や新型コロナウイルス対策の強化に重点的に予算を配分しています。

一般会計は昨年比1.6%減の1兆9,749億円となりました。主な内容は、「新型コロナ感染症対策」(総額2,041億円)、「子育て・教育」(2,120億円)、「市内経済対策・賑わいづくり」(1,739億円)、「福祉の充実強化」(329億円)、「DXの推進」(119億円)などとなっています。今後もより多くの市民の皆様からご意見やご要望を頂戴し、誰一人として取り残さない安心・安全の暮らしの実現と、あらゆる世代の方々が活躍できる横浜市を目指し、全力で取り組んでまいります。



令和3年度予算 旭区に関する主な項目

- ・鶴ヶ峰駅付近の相鉄線地下化の推進と北口周辺の「再開発準備組合」の設立に向けた事業化検討
- ・神奈川東部方面線「相鉄・東急直通線」の令和5年3月開業に向けた工事、横浜環状鉄道の検討
- ・希望ヶ丘駅周辺のまちづくりに向けた「まちの将来像と取組の構想」の作成支援
- ・小学校の建替え推進(都岡小:建築工事、二俣川・万騎が原小:実施設計、今宿小:基本設計)
- ・ひかりが丘住宅改善工事(270戸)、左近山・若葉台団地内空きスペースを新たな働く場に活用
- ・耐震給水栓の新設(中沢小,白根小,南希中)、帷子川学校橋道路整備と護岸改修(川井本町)
- ・鴨居上飯田線(本宿・二俣川、さちが丘地区)と白根通り(白根6丁目他)の整備
- ・旭ジャズまつり(7/31予定)、ふれあい区民まつり(10月中下旬予定)、区民スポーツ祭の開催

「こがゆ康弘」予算案審議において3回の質問に立つ!

今回の予算審議において「こがゆ康弘」は、「民主フォーラム横浜市会議員団」の代表として、以下の3回の質疑を行いました。いずれも市民生活に直結する重要な項目です。市側の答弁などは横浜市のホームページなどでご確認ください。(「横浜市会 インターネット中継」で検索)

	予算関連質疑(2月22日)	教育委員会局別審査(2月28日)	都市整備局局別審査(3月2日)
質問内容抜粋	①今後の新型コロナ対策 ・高齢者施設のクラスター対策 ・市立学校の学級閉鎖の考え方 ・第7波に向けた対策 ②教育環境の充実に向けた取組 ・1クラス35人以下学級の実現 ・教員希望者の増加対策 ③財政ビジョンと中期4年計画 ・今後の投資事業管理の考え方 ・財政ビジョンの具体的な反映	①教職員のコロナ感染対策 ・教職員の感染の児童生徒への影響 ・今後の教職員の感染防止と支援策 ②放課後の学習支援 ・放課後学び場事業の効果 ・課題と新たな取り組み内容 ③中学校給食 ・さくらプログラムの効果 ・1食当りの公費負担額と今後予測 ・アレルギー対応の考え方	①関内駅周辺地区のまちづくり ・駅前交通広場の整備 ・歩行者の回遊性向上施策 ②神奈川東部方面線整備事業 ・相互直通運転のダイヤ乱れ対策 ・利用者目線での運航計画 ③旧上瀬谷通信施設のまちづくり ・区画整理の地権者との調整状況 ・旭区を含めた周辺地域のメリット ④地域交通の取組

深作へすす

こくみん民主党

国民民主
KOKUMIN MINSHU PRESS

国民民主党 国民民主プレス編集部
〒107-0093 東京都千代田区平河町2-5-3
Nagatacho GRID 4F
TEL: 03-3593-6229 MAIL: info@new-kokumin.jp
HP: new-kokumin.jp
・定価 1冊200円(税込)
・年間購読料 1,000円(税込) 毎月450円(税込)発行

号外

令和4年3月22日



最新情報は
ツイッターで
チェックできます



参議院神奈川県選挙区特集号

国民民主党 参議院神奈川県選挙区で

「深作へすす」の公認を決定!

未来
へすすむ。

37才

☆「深作へすす」主要政策! ☆

1. 現実的な外交政策

国民の命を守るうえで国家が最も重要視すべき分野であり、これまで私が専門としてきた分野です。日米の同盟関係を基軸としつつ、想定しうる脅威に対処できるよう準備を進め、自らの力で自国を守る、より自律的な安全保障体制の構築を目指します。

2. 誰もが実感できる経済・財政政策

失われた30年と呼ばれるほど、長年にわたり経済分野における解決策が見いだせていない状況を打破しなければなりません。働く人が報われる、そんな当たり前の状況を実現するため、積極的な産業政策を講じることで生産性の向上をけん引し、給料が上がる経済の実現を目指します。

3. 全世代を対象とした「人づくり」への投資

世代を超え誰もが新たな挑戦、キャリアチェンジなどができる環境の整備を進めるとともに、現役世代が子育てをしやすい環境を作ります。中間所得層を苦しめ、少子化を加速させてしまう要因となっている児童手当の所得制限撤廃を実現します。

国民民主党 日本を動かす政策5本柱



「積極財政」に変換

消費や投資を活性化し、賃金が上昇する「高圧経済」を実現します。



「給料が上がる経済」を実現

中間層を復活させる「令和の好循環」を作り、実質賃金を上昇させます。



「人づくり」こそ国づくり

教育や科学技術分野の予算を倍増し、「人づくり」を国の最重点施策とします。



国民と国土を「危機から守る」

経済・エネルギー・食糧・防衛等の安全保障に万全を期し、国民と国土を守ります。



「正直な政治」をつらぬく

若者や女性の多様な声を反映し、老後や将来に希望の持てる国にします。

「深作へすす」プロフィール



- ・1985年1月ペルーに生まれ
- ・生後6ヶ月で川崎へ。現在も川崎市在住
- ・成蹊大学経済学部経済学科卒業
- ・在アメリカ合衆国日本国大使館
- ・松下政経塾(36期生)
- ・JAXAワシントン駐在員事務所コンサルタント
- ・大野もとひろ埼玉県知事 秘書
- ・趣味は写真撮影・ミュージカル鑑賞・靴下あつめ
- ・家族/妻と娘(1歳)
- ・好きな食べ物: 餃子・肉じゃが・ロモサルタード
- ・小学校時代はヴェルディ川崎でサッカー
- ・中学時代は剣道、高校は硬式野球
- ・社会人になってトライアスロンに挑戦



SNSフォローしてね!